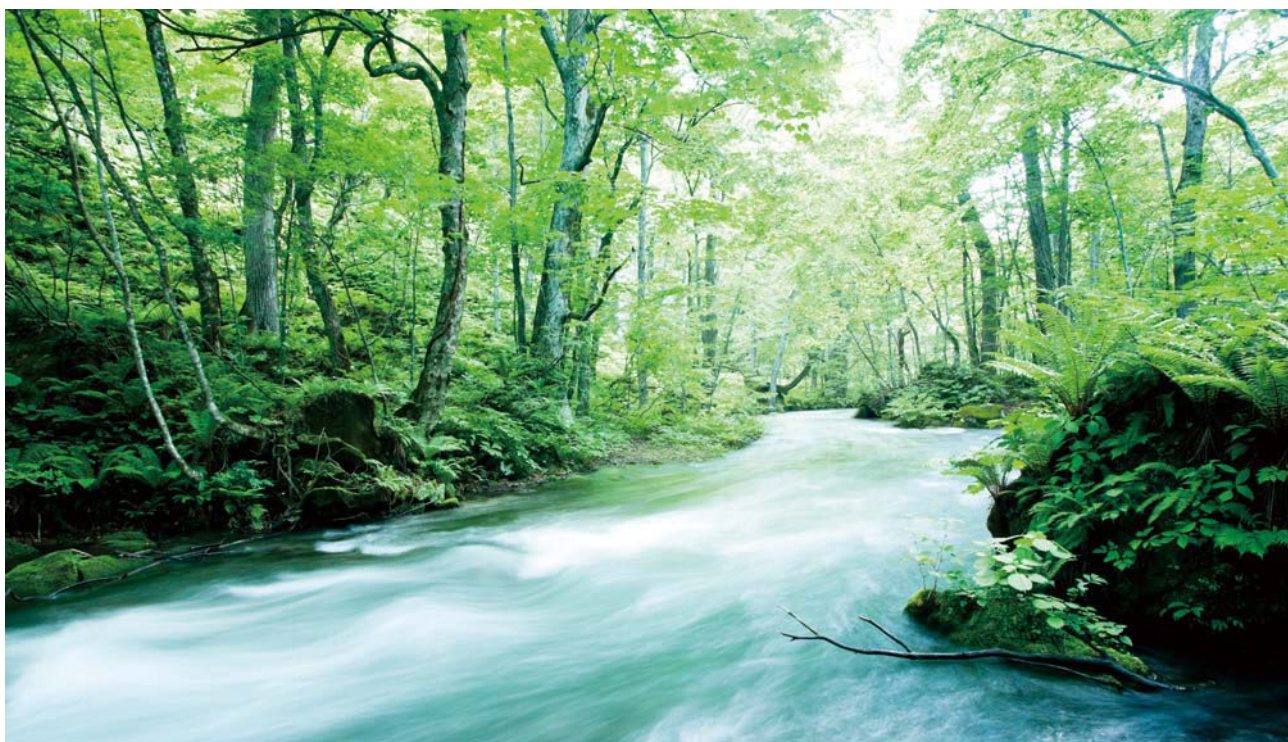


福井鋌螺グループ

環境報告書 2019



福井鋌螺株式会社

品質保証部

環境報告書

Environmental Report

目次

1. エネルギー使用量、省エネルギー取組について
2. 産業廃棄物廃棄、リサイクルに関する情報について
3. ISO14001の外部、内部監査の実施状況、環境教育等について
4. 環境法規制遵守状況、予防処置取組について

当該報告書活動対象期間

2019年度(2018年12月21日～2019年12月20日)の活動を中心に、一部に過去の経緯や発行時期までに行った活動、将来の見通し・予定などについて記載しています。

1. エネルギー使用量、省エネルギー取組について

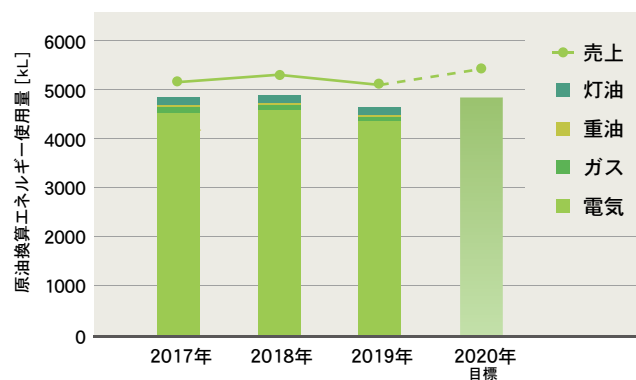
福井鋳螺グループの2020年度のエネルギー使用量目標と、2019年度のエネルギー使用量実績についてご報告します。

(1) 2020年度原油換算エネルギー使用量目標

項目	目標値
原油換算エネルギー使用量	4,836 [kL] 以下

(2) 原油換算エネルギー使用量実績

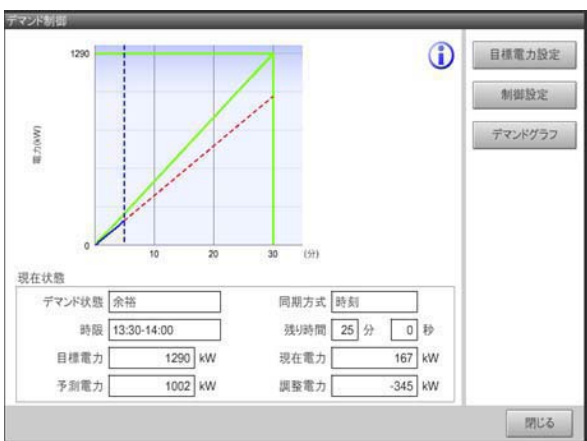
2019年度実績は、(累計で)対前年比で5%減(電気:5%減、重油:39%増、灯油:2%増、ガス:13%減)となり、目標を達成することが出来ました。また、エネルギー費用も2018年度比で約2,800万円の改善が図れています。



(3) 取組事項

細呂木事業所においては、昨年に引き続き、受変電設備、ピークが一定水準を超えそうになった場合に、エアコンの出力をコントロールするエアコン自動制御システムの更新を行いました。

【エアコン自動制御システム】



(4) 5年連続「Sランク」評価獲得

当社は、経済産業省 資源エネルギー庁が定める改正省エネ法の事業者クラス分け評価制度で5年連続「Sクラス」評価を頂きました。

※事業者クラス分け評価制度とは？

省エネ法の定期報告を提出する全ての事業者をS・A・B・Cの4段階へクラス分けし、クラスに応じたメリハリのある対応を実施する為の制度です。Sランクは省エネが優秀な事業者（目標達成事業者）で、5年平均原単位を年1%以上低減すること等が条件になります。

6年連続Sランク評価を頂くよう、2020年度も引き続き省エネ活動を強化していきます。

標準産業分類 中分類	特定事業者 番号	主たる事業所 の所在地	事業者等名
24 金属製品製造業	0104751	福井県	福井鋳螺株式会社

省エネ評価				
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度
★	★	★	★	★

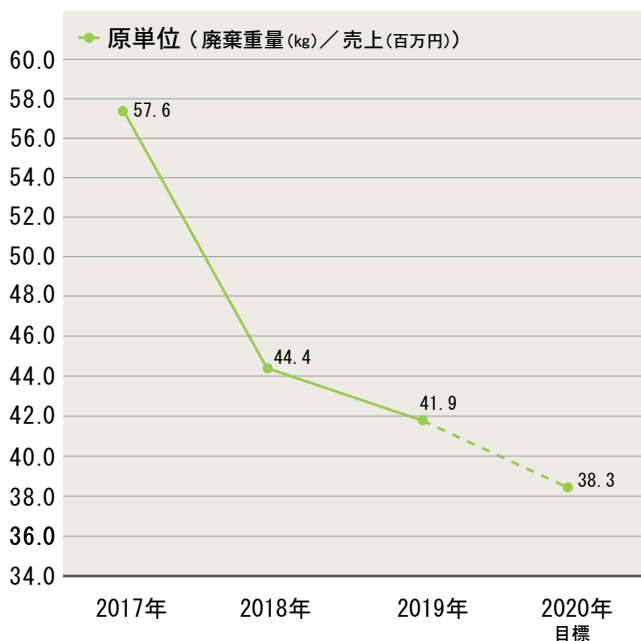
2. 産業廃棄物廃棄、 リサイクルに関する情報について

福井鋸螺グループの産業廃棄物廃棄、リサイクルについて報告します。

(1) 産業廃棄物（特別管理産業廃棄物含）集計結果

集計期間	2017～2019年度 1～12月度累計
適用部門	福井鋸螺国内生産工場

【原単位を基準とした場合の指数推移】



※ 廃棄重量 = 産業廃棄物 + 特別管理産業廃棄物

2019年度は原単位で見ても、目標比で2%減、2018年度比で6%減となりました。各々の廃棄物で2018年度を下回る削減目標を掲げ減量化推進を図った結果、排水処理工程に伴う汚泥が2018年度比で13%の削減が図れ、目標を達成することが出来ました。特に細呂木サイトは、排水処理業者N社様より処理薬品変更等のご提案を得て、汚泥が2018年度比で34%の削減が図れました。また、廃棄物全般の処理費用も2018年度比で約120万円の改善が図れています。2020年度も、引き続き削減目標を掲げ減量化推進を図ります。

2020年度削減目標（原単位）

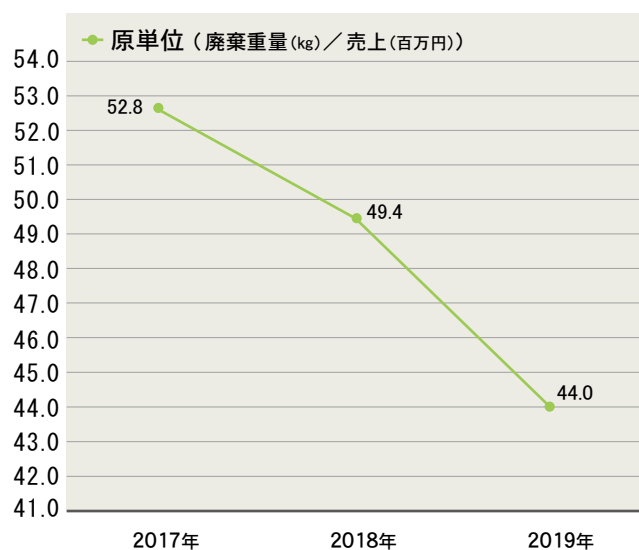
38.3 kg / 百万円
(2019年度比 9%減)

(2) 金属リサイクル集計結果

集計期間	2017～2019年度 1～12月度累計
適用部門	福井鋸螺国内生産工場
該当材	製品、線材、材料屑、加工カス等にて排出される金属

注：金属は金属回収業者にて回収され、100%リサイクルとなります。製造工程における品質向上と比例して原単位が減少します。

【原単位を基準とした場合の指数推移】



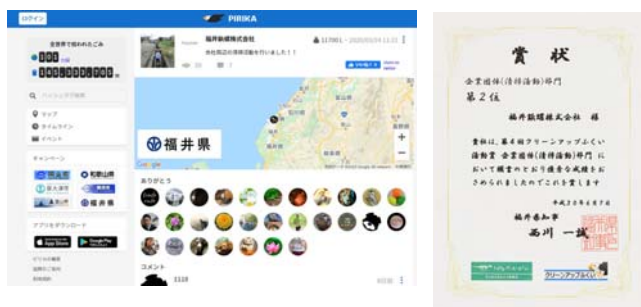
2019年度は原単位で見ても、2018年度比で11%減となりました。

(3) その他廃棄物に関する取組み

【福井県版「ピリカ」への参加】

ピリカは、株式会社ピリカ様がソーシャルネットワークを用いて世界に発信しているごみ拾い活動の取組で、世界77ヶ国から4万人以上の個人と300以上の企業・団体・自治体に参加しています。2019年度は、福井鋳螺グループ内で行った清掃活動3件分の登録を行いました。

※ 2017年度活動実績にて、当社が「企業団体(清掃活動部門)」で第2位となり、福井県より表彰されました。



【廃棄物処分業者への訪問調査】

廃棄物処理法の努力義務である、事業者の産業廃棄物委託業者への処理状況確認について、当社チェックシートを基に2社へ訪問調査しました。持ち込まれた廃棄物の処理手順、収集運搬の状況、廃棄物保管状態等を確認した結果、適正な管理をされていました。2020年度も引き続き訪問調査を行い、継続評価を行っていきます。

訪問業者	実施日
A社様（産業廃棄物処分業者）	2月28日
B社様（有価物収集運搬業者）	5月13日

3. ISO14001 の外部、内部監査の実施状況、環境教育等について

ISO外部審査受審、内部監査実施状況と、環境教育に関して報告します。

- ISO14001/1996 取得日：1999年10月 7日
- ISO14001/2015 登録改定日：2019年 7月30日

(1) ISO14001の外部監査

2019年7月3～5日の3日間で外部審査機関のサーベイランス審査及び大阪支店移転に伴う特別審査を受審しました。



最終会議の審査風景

(2) ISO14001の環境内部監査

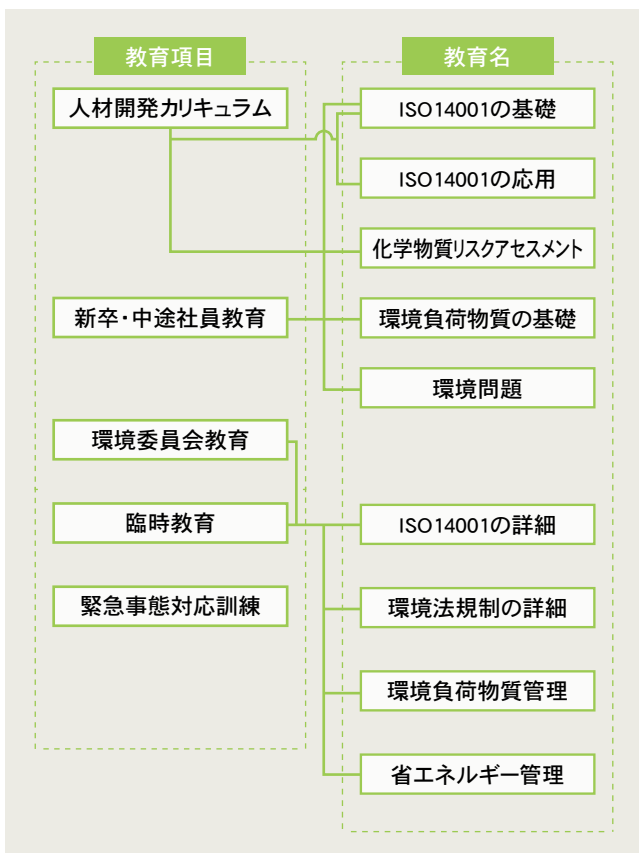
昨年度に引き続き、工場系をメインに内部監査を実施しました。例年通り各工場の予防処置関係についても細かく確認をしています。事務系においては複合内部監査を実施しており、工場系、事務系ともに更なるスパイラルアップを図りました。

2019年度実績

環境内部監査、複合内部監査実施実績合計 5部門

(3) 環境教育について

【環境教育フロー】



《緊急事態対応訓練の様子》



山十楽サイト



NL サイト



加賀サイト



金津サイト

【緊急事態対応訓練実施状況】

2019年度は合計12回(2018年度は17回)の緊急事態対応訓練を実施しました。

実施サイト(部門)	実施日	実施内容
青ノ木サイト	7月18日	油脂類の漏えい
細呂木サイト(開発一部・二部)	7月26日	油脂類の漏えい
山十楽サイト	9月12日	油脂類の漏えい
細呂木サイト(細呂木工場)	10月4日	圧力容器点検
細呂木サイト(品質保証部)	10月10日	油脂類の漏えい
NLサイト	10月23,24日	油脂類の漏えい
能登サイト	10月30日	未処理排水の漏えい
細呂木サイト(金型工場)	11月26日	油脂類の漏えい
金津サイト	12月19日	油脂類の漏えい
細呂木サイト (製造一課製造二係)	12月20日	油脂類の漏えい
加賀サイト	12月20日	未処理排水の漏えい
永井サイト(和幸理研)	12月28日	未処理排水の漏えい

【環境教育について】

2014年度より「各部門への環境出前教育」「小学生向環境教育」「大学生向環境教育」といった環境教育を行っています。2019年度は、「大学生向環境教育」、環境法規制遵守及び環境緊急事態発生を起こさない為、排水処理施設がある工場系サイトの部門責任者向に、「排水処理に係わる環境教育」を実施しました。（詳細は下記ご参照願います）

《新規採用社員教育、人材開発カリキュラム》

新規採用社員への採用時研修プログラムの中で環境についての基礎教育を行っています。また全社員を対象に、2011年度より開始した人材開発カリキュラムにおいて、環境教育としてISO14001基礎講座、応用講座とCSR入門編、応用編を実施しています。

《部門責任者向教育》

工場系サイトの部門責任者向に、排水処理に係わる環境教育を行いました。排水処理は水質汚濁防止法に関連し、法で定めた排水基準を遵守しなければなりません。そこで、水質汚濁防止法にかかる排水基準値・届出、外部漏えい時のリスク、違反するとどのような処分が課されるのか等を説明し、排水処理の重要性を理解頂きました。

《大学生向環境教育》

2017年度に引き続き、福井大学医学部様から環境教育に関するオファーがあり、当社の環境保全に対する活動がどのような内容か、企業として経済性と環境配慮が両立するのか等を視点に環境教育を行いました。

当日は、チューターの方2名、4年生の方10名の計12名が来工され、当社の事業内容、環境取組内容等を説明し、理解を深めて頂きました。

2019年度 大学生向環境教育

学校名	実施日
福井大学医学部様	6月7日



教育風景

実施サイト（部門）	実施日
加賀サイト	5月31日
能登サイト	7月31日

【会社周辺活動】

《山十楽サイト》

6月に本社付近の清掃を実施しました。



《NLサイト》

4、9月に工場付近の清掃を実施しました。



4. 環境法規制遵守状況、 予防処置取組みについて

福井鋌螺グループの環境法規制遵守状況について報告します。

環境法規対応 対象サイト

細呂木、加賀、能登、NL、青ノ木、金津、永井、山十楽

(1) 環境法規制一覧

項番	法規制名称	2019年度 遵守評価
1	循環型社会形成推進法	○
2	資源有効利用促進法	○
3	容器包装リサイクル法	○
4	家電リサイクル法	○
5	自動車リサイクル法	○
6	廃棄物処理法	○
7	フロン排出抑制法	○
8	グリーン購入法	○
9	水質汚濁防止法	○
10	浄化槽法	○
11	下水道法	○
12	改正省エネルギー法	○
13	土壤汚染対策法	○
14	騒音規制法	○
15	振動規制法	○
16	工業用水法	○
17	化学物質審査法	○
18	PRTR 法	○
19	工場立地法	○
20	環境教育推進法	○
21	公害防止組織整備法	○
22	国家出入国商検検疫局令 14 号	○
23	消防法	○
24	火災予防条例	○
25	高圧ガス保安法	○
26	毒物及び劇物取締法	○
27	労働安全衛生法	○

(2) 公的資格者人数一覧

(2020年3月時点)

項番	公的資格名称	取得者数
1	プレス機械作業主任者	43
2	ボイラー技士（2級）	2
3	有機溶剤作業主任者	18
4	甲種防火管理者	46
5	毒物劇物取扱責任者	5
6	特別管理産業廃棄物管理責任者	18
7	特定化学物質等作業主任者	11
8	第一種衛生管理者	13
9	公害防止管理者 水質関係一種	1
10	公害防止管理者 水質関係二種	6
11	公害防止管理者 騒音関係	1
12	高圧ガス製造保安責任者	1
13	安全衛生推進者	30
14	安全管理者	23
15	危険物取扱者（乙種 第1類）	5
16	危険物取扱者（乙種 第2類）	5
17	危険物取扱者（乙種 第3類）	3
18	危険物取扱者（乙種 第4類）	46
19	危険物取扱者（乙種 第5類）	4
20	危険物取扱者（乙種 第6類）	7
21	危険物取扱者（甲種）	2
22	危険物取扱者（丙種）	23
23	エネルギー管理士	2
24	エネルギー管理員	2
25	乾燥設備作業主任者	6
計		323

【3】 予防処置取組について

2018年度に引き続き、環境関連施設/設備における潜在、顕在化した環境不適合及び環境緊急事態について洗い出し、予防処置が必要な施設/設備を選定し予防処置(是正)を図りました。2018年度より、予防処置取組を強化するため、環境内部監査と同じ位置付けで訪問調査し、重欠点、軽欠点、改善の機会等で指摘事項を挙げ、是正処置及び有効性評価を取り進めています。

また、福井鋸螺グループの環境目標として、環境不適合及び環境緊急事態2,000日間発生ゼロを掲げており、2020年4月5日をもって達成することが出来ました。今後も継続出来る様、予防処置取組活動等を行ってまいります。

対象サイト

細呂木、加賀、能登、NL、青ノ木、金津、永井 (和幸)

【2019年度予防処置訪問調査結果】

改善の機会

38 件
(前年比-26件)

《 指摘内容抜粋 》

- ・ 排水処理場内の薬品タンクのポンプが外観上錆びている
- ・ 排水処理場内の緊急時排水遮断バルブについて、表示等があると万が一の際に間違わず迅速に遮断対応ができる
- ・ 排水処理場内の加圧浮上槽後の排水にフロックが若干リークしている
- ・ 屋外タンクの溜めマス内に落葉等が蓄積されているため清掃が必要
- ・ 保管指定数量以内であるが、産業廃棄物の保管量が多いため委託処理が必要



万が一の漏えいの際に、間違わず迅速にバルブ止めできるか?



産業廃棄物の保管量が適正か?

お問い合わせ先

福井鋌螺株式会社 品質保証部

福井県あわら市指中 59-115 (〒 919-0898)

TEL : 0776-75-2305 FAX : 0776-75-2314

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されています。